スマートシティ加速マネジメント伴走支援業務委託
公募型プロポーザル競争選定結果について

スマートシティ加速マネジメント伴走支援業務委託を実施するに当たり、プロポーザル競争によりその契約の相手方となる契約候補者を下記のとおり選定した。

記

1　業務委託名

スマートシティ加速マネジメント伴走支援業務委託

2　契約候補者

株式会社ＲＥＧＩＯＮＡＬ　ＧＡＴＥ

3　全提案者の名称

株式会社ＲＥＧＩＯＮＡＬ　ＧＡＴＥ

4　全提案者の評価点（得点順）

審査項目	集計満点	株式会社REGIONAL GATE
(1)実施体制、スケジュール、業務実績	50	38
(2)スマートシティプロジェクト実装加速マネジメント伴走	100	82
(3)ロボット・ドローン実装検討支援・市民ワークショップの開催	75	62
(4)スマートシティ加速シンポジウム等開催（兼コミュニティラボ１周年記念）	50	38
(5)シーンスケッチコンテスト開催支援	50	41
(6)（仮）若者ラボの検討	50	37
(7)その他有益な提案	50	39
(8)提案価格（１者のため考慮しない）	－	－
合　計	425	337
順　位		1

5　契約候補者の選定理由

契約候補者として選定された株式会社REGIONAL GATEは、令和６年度までの熊谷スマートシティの公民連携に関する取組をよく分析し、業務の中心となる「スマートシティプロジェクト実装加速マネジメント伴走」において、具体性を持ったスケジュール感と、個別の事業を横断的に連動させプロジェクト全体の戦略的整合性を高めることにおいて高い評価を得た。

また、「シーンスケッチコンテスト開催支援」においても、事業の実施によりもたらされる効果をより一層高めるための新たな視点導入の提案など、各審査員から高い評価を得た。

6　スマートシティ加速マネジメント伴走支援業務委託プロポーザル審査委員会委員及び選任理由

所属（所属）	選任理由
大島　英司（副市長） 長井　秀徳（市長公室長） 長島　稔（市長公室政策調査課長） 市原　倫子（市長公室政策調査課スマートシティ担当副参事） 森田　志津子（産業振興部商業観光課まちなか再生担当副参事） 湯本　正之（産業振興部企業活動支援課長）	適正かつ適切な選定のための見識を有するものとして、熊谷市ＤＸ推進本部副本部長を務める副市長を始め、熊谷市のスマートシティ政策に携わる者、まちなか再生や企業誘致に携わるものから選任した。